

ファミリー・サポート・センターだより



2026年 5月発行 第20号
発行//奥多摩町こども家庭センター

あらためて「ファミサポ」について

ファミサポとは、「奥多摩町ファミリーサポートセンター事業」の略称です。

子育ての手助けを希望する方（利用会員さん）と子育ての協力をしたい方（協力会員さん）が会員となり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員制（登録は無料）の相互援助組織です。利用と協力の両方を希望する方は、両方会員さんとして登録します。

手助けの内容は、保育のサポートです。家事援助は含まれません。

こども家庭センター・きこりんでは、会員の募集や登録、援助活動の調整など事業の推進を行い、相談員がアドバイザーになっています。ファミサポについてお知りになりたい方は、お気軽にきこりん（TEL:0428-85-2611）相談員までご連絡ください。

会員数と2025年度活動状況



<会員数> 2026/4/1 現在

利用会員	29名
協力会員	60名
両方会員	14名
合計	103名

<2025年度の活動依頼状況>

保育園・学童への迎え	8件
預かり	7件
習い事等の送り	0件
事業での託児協力	3件
宿泊	1件
合計	19件
*うちキャンセル	4件

<昨年度の「援助活動報告書」より>

（4歳女兒のお預かり）

図書館で絵本を読んだり、きこりん遊びました。きこりんでは、お友達がいたので一緒に遊んだり、私を相手におままごとなどをして過ごしました。

（協力会員Mさん）



（2歳男児のお預かり）

慣れたお家と思ってくれたようで、電子ピアノ、お絵描き、室内バイクと好きなものでどんどん遊びました。お昼も、もりもり食べていました。

（両方会員Iさん）



今年度の研修予定

*研修の詳細は広報等でお知らせします。



第1回研修//6月30日(火)、10時~11時30分、文化会館多目的ホール
アロマの話とボディジェルづくりを行います。また9月には、第2回研修//AEDの使い方等(奥多摩消防署)を、11月に第3回研修//講演会を、年明け1月には第4回研修で、子どものけがや病気について奥多摩病院の医師からお話を伺う予定となっています。

昨年度の研修のようす

研修では、民生児童委員子育て支援部のみなさんが託児協力をしてくれます



●第1回 7/15
アロマ講座で交流を行いました。



●第3回 12/13
包括的性教育：自分も相手も大切にする力を育てるライフスキル教育について考えました。



●第2回 9/12
講義のあと、誤飲除去法、心肺蘇生法、AEDの使い方について奥多摩消防署救急救命士さんから指導を受け、体験しました。



●第4回 1/23
奥多摩病院の先生からこどもに起こりやすい病気の対応や病院受診のポイントなどを学びました。



きこりん事業での託児協力をお願いします

ヨガ事業で、託児の依頼があった際に、ご協力いただける会員さんがいらっしゃいましたらご連絡ください。

日にち *6月~来年2月の間で8回
託児時間 *9時30分~12時00分まで
(2時間30分)

報酬 *1,750円(プラス交通費)

場所 *文化会館または福祉会館

ご不明な点などにつきましては下記までお問い合わせください。

登録内容に変更があった際はご連絡を!

住所や電話番号等、会員登録時の内容に変更があった場合は、ご連絡をお願いします。

よろしく
お願いします。



問い合わせ： こども家庭センター・きこりん

☎85-2611

相談員まで